

事業所名

こどもオーケストラ

支援プログラム（参考様式）

作成日

R6

年

1月

27日

法人（事業所）理念		私たちは尊敬の念を持ち、あたたかな心で寄り添い、利用者様の幸せをサポートします。													
支援方針		多職種連携による支援の提供と資質向上 家族に見える支援の提供													
営業時間		10	時	0	分	から	18	時	0	分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	睡眠状況、服薬状況、体温など、その日の心身の状況把握に努め、体調に応じた支援プログラムの中で、個々の課題に対するアプローチをする。支援の流れを可視化し、支援を通して生活スキルの向上を目指す。													
	運動・感覚	エアートラックマットや登り綱、バランスボードなど様々なツールを使い、運動・感覚面へのアプローチをする。理学療法士や保育士の観点から、粗大運動や微細運動の向上を図るあそびを取り入れ、楽しさの中で得意が増えるよう支援を行う。													
	認知・行動	活動のなかで文字や数、色、形などにふれ、基礎概念を育てられる支援を提供する。認知の偏りや個々の特性を配慮しながら、安心して過ごせるよう環境を調整し、情緒の安定を図る。必要に応じ、公認心理師による心理検査を実施する。													
	言語コミュニケーション	個人の発達段階に合った介入を行い、成長発達を促す。ルールのあるあそびから、言語理解の把握や、個人の段階に応じたコミュニケーション能力の向上を促す。													
	人間関係社会性	不安や負担に配慮した環境で職員と信頼関係を築き、段階的に1対1の関わりから2～3名程度の児童や保護者がいる環境への移行を行い、人との関わりのなかで社会的スキルを学べるよう支援を行う。発達段階に応じたあそびを提供し、社会性の発達を促す。													
家族支援		療育開示を行い、必要に応じて家族支援面談を対面で実施 保護者同士の懇談会等を開催					移行支援			学校園などへの移行に向けた移行先との支援内容などの共有 将来的な移行を見据えて支援目標や支援内容を設定					
地域支援・地域連携		西播磨自立支援協議会への参加 教育委員会、学校園、こども家庭センター等との連携 相談支援事業所や他施設との情報交換					職員の質の向上			各種勉強会や研修への参加 自己研鑽に励み、専門的な知識やスキル、支援の質の向上に努める。					
主な行事等		太子町ふくしフェスティバルへの参加 保護者カフェの開催 福祉事業所間でのイベント開催													